

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

宮城県石巻市 聞き取り調査とヘドロ出し ガレキ片づけで腰を痛めた(高齢者世帯) 18万円の義捐金のみで家は直せない

ボランティア報告Ⅱです。2日目は聞き取り調査、3日目はヘドロだし作業でしたが、住民の方と直接話ができ、今願っていることなど直接聞くことができました。

**要求をよく聞くことに
徹して訪問**

訪問した中里という町は、地震だけでなく1m程度の津波が住宅内に入り畳や家具などが水につかりました。

あるお宅は、「息子さんが会社から帰ってきたのに家に入らず、家のすぐ裏にある土手にいた。ボートで助けられた」「4程度避難所にいた」など、災害発生時の様子を話してくれました。また、市営住宅が全壊したために妹の家に避難しているという高齢の方は

「地震がおきた時、隣人が駆けつけてくれ倒れた家具の上は何時間も座り込んでいたら、消防の人が助けに来てくれ、おんぶされて逃げた」。玄関に出てきたある

高齢者は「雄勝の自宅は流されたので娘の家にいる。前はあわびなどを採って生活していたが、今は年金しかないので生活が不安です」と心境を話してくれました。また、「隣近所でも家の損壊状況によってもらえる金額が違うので、いろいろな話になっているんだよ」と話してくれた方



もしました。複雑ですね。それぞれの状況が違うので、話をよく聞いて、聞くことに徹するように配慮して訪問しました。

でも、ほとんどの自宅が快く受け入れてくれました。

「うーん、今は少しだけ落ち着いたからねー。」という方が多いので、「道路がずいぶんでこぼこしています、どうですか？」と水を向けると、「自転車を通るときなど危ないから早く直してほしい」とか、「隣の所は直したのにここはこれからなんておかしいよ」など、次々に話しはじめる方が多かったですね。

全国から送られてくる支援物資を小分けして訪問時に届けますが、野菜などの生鮮品が手に入りにくいそうで喜ばれました。「共産党だけです

よ、こうして持つてきてくれるのは」と評価してくれる方が多かったです。

開業医を訪ねると、「被災したことで将来の不安で多くの方が不安を訴えています。その対策にと全国から医師が来て家に宿泊し、これから避難所に行くところですよ」という場面に出会いました。心のケアも大切です。

へんろ出し作業をしていたらガレキ処理で腰が痛く本当に助かります

悪臭対策のマスクと、皮膚に直接へんろがつかないように身支度を整えて作業をしました。この写真は公園の周辺の側溝です。住宅前の側溝もこの後に行いましたが、大変喜ばれました。ある高齢者は

「家の中にあつたガレキをやつと公園に出したが、それで腰を痛めてしまいました。今までは、側溝のふたを開けて水を流していたが、とてもできなかったのでもううれしい。水くらしいくらいでも使ってください

い。」と、快く水道の水を提供してくれました。

また、あるお宅では「自分の家の周りもやってほしい」と、作業を見てリクエストがあり、そこもきれいにしました。ジュースや冷えたお茶などの差し入れがあり、作業を終えた後にみなでいただきました。写真も撮りました。



作業後、住民の方たちと

生活・雇用・子どもだて・教育など何でもお気軽にご相談ください
 連絡先 南恵子区議会議員 電話(3790)1523